

7月25日にアストラゼネカ英国本社が発表した、2019年第上半期業績発表プレスリリースのハイライトの日本語訳をお送りします。この資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先します。

AstraZeneca PLC 2019年上半期業績

持続可能な成長への確信を裏付ける堅調かつ継続的な売上実績

2019年上半期の業績は、12%伸長して111億8,300万ドルに達しました（CER¹ベースでは17%増）。この業績には57億1,800万ドルを達成した第2四半期の売上の加速成長（14%増、CERベースでは19%増）も反映されています。第2四半期は、すべての売上地域および3つの治療領域のすべてにおいて、下記のような有望な業績を達成しました：

- 第2四半期に複数の新薬²の売上が持続的に成長し、66%増の23億8,500万ドルを達成（CERベースでは72%増）。
- 第2四半期の治療領域別売上成長：オンコロジー領域の売上は51%増の21億6,700万ドル（CERベースでは57%増）、New CVRM領域³の売上は9%増の10億6,100万ドル（CERベースでは13%増）、呼吸器領域の売上は2%増の12億5,200万ドル（CERベースでは7%増）。
- 第2四半期の地域別売上成長：新興市場の売上合計は17%伸長し19億4,700万ドル（CERベースでは27%増）、うち中国の売上は34%伸長し11億6,600m万ドル（CERベースでは44%増）で最近の傾向を上回りました。米国の売上は16%増の18億7,700万ドル、ヨーロッパの売上は成長を回復し、1%増の10億4,700万ドル（CERベースでは8%増）。日本の売上は30%増の6億7,200万ドル（CERベースでは34%増）。

これらの結果はパイプラインのさらなる好調な進展を伴い、今年の下半期はパイプラインで活発な動きが予想されます。

ファイナンシャルサマリー

	2019年上半期			2019年第2四半期		
	100万 ドル	増減 (%)		100万 ドル	増減 (%)	
		実質	CER		実質	CER
製品売上	11,183	12	17	5,718	14	19
提携収入	131	(59)	(57)	105	(17)	(12)
総売上高	11,314	9	14	5,823	13	18
報告ベース ⁴ 営業利益	1,590	9	12	493	(35)	(37)
中核 ⁵ 営業利益	3,011	39	44	1,361	7	8
報告ベース 1株当たり 利益(EPS) ⁶	\$0.56	3	-	\$0.09	(64)	(71)
中核 EPS	\$1.62	38	40	\$0.73	5	1

最高経営責任者（CEO） パスカル・ソリオの業績に関するコメント：

「昨年の勢いが上半期も継続し、新薬の強みを基盤とするアストラゼネカの成長への回帰を確固たるものにしました。5つの新薬が本年ブロックバスターに成長することが見込まれ、オンコロジーおよびバイオ医薬品双方の売上全体を支えています。第2四半期に新興市場、米国および日本のすべての市場が力強く成長し、ヨーロッパにおいては有望な業績回復を達成しました。また、持続可能な成長に特化した投資、特に新興市場と上市プログラムに対する投資も継続しました。EUと日本における卵巣がんに対するリムパーザの追加薬事承認、ならびに日本における慢性閉塞性肺疾患（COPD）治療薬としてのビレーズトリならびにビベスピの承認は、当社の開発パイプラインの更なる進展の実績を表しています。

本年の利益成長による製品売上ガイダンスの上方修正ができることを喜ばしく思うとともに、長期的な営業レバレッジ向上と現金創出の推進に注力します」。

財務サマリー

- 本上半期の製品売上は12%増の111億8,300万ドル（CERベースでは17%増）。
- 本上半期の報告ベース総利益率は、製品売上の構成ならびに生産効率を一部反映し、2ポイント増の80%。中核総利益率は1ポイント増の81%。
- 本上半期の報告ベース営業費用は5%増の82億3,800万ドル（CERベースでは10%増）で、総売上高の73%（2018年上半期：76%）。中核営業費用は1%増の69億2,200万ドル（CERベースでは5%増）で総収益の61%（2018年上半期：67%）となり、営業レバレッジを示しました。
- 本上半期の報告ベース研究開発費は1%減の26億2,200万ドル（CERベースでは3%増）。中核研究開発費は2%減の25億500万ドル（CERベースでは2%増）。
- 本上半期の報告ベース販売・一般管理費は9%増の54億5,700万ドル（CERベースでは14%増）。中核販売・一般管理費は主に中国の成長および新薬への継続的な追加投資を反映し、3%増の42億5,800万ドル（CERベースでは7%増）。
- 本上半期の報告ベースその他営業収益・費用は、35%減の7億600万ドル（CERベースでは34%減）。中核その他営業収益・費用は1%増の7億800万ドル（CERベースでは2%増）。第2四半期中核その他営業収益・費用は80%減の1億1,400万ドル。
- 本上半期の報告ベース営業利益率は変動なく14%。中核営業利益率は6ポイント増の27%（CERベースでは5ポイント増）。
- 本上半期の報告ベースEPS（12億8,900万株の加重平均株式数に基づく）は、3%増の0.56ドル（CERベースでは変動なし）。中核EPSは38%増の1.62ドル（CERベースでは40%増）。報告ベースと中核ベースのEPSの差異は、2018年上半期に報告ベースその他営業収益・費用において収益として認識された3億4,600万ドルの訴訟和解金のプラス影響、ならびにLokelmaの償却と2019年第2四半期に報告ベース販売・一般管理費として認識された買収関連負債により生じた公正価格調整の開始による影響を一部反映しています。
- 報告ベース税率は25%（2018年上半期：19%）。中核税率は21%（2018年上半期：19%）。本上半期の税率は、利益の地理的構成と提携および売却活動の影響を反映しています。

- 初回中間配当は変更なしの1株当たり0.90ドル。
- 当社は、本日、年間財務ガイダンスの一部を上方修正しました。(5ページ参照)

営業サマリー

● オンコロジー領域

下記を含む本上半期売上は52%成長し、40億5,900万ドル（CERベースでは58%増）を達成。

- タグリツの売上は、2018年に取得したEGFR⁷変異陽性非小細胞肺癌（NSCLC）⁸の1次治療としての複数の承認にけん引され、上半期86%増の14億1,400万ドル（CERベースでは92%増）。2018年度の業績に基づき、タグリツの米国の売上は、継続する潜在的な需要増を一部反映し、第1四半期に対し第2四半期は16%増加しました。日本の売上は147%増の2億9,100万ドルでした（CERベースでは151%増）。
- イミフィンジの売上は、244%増の6億3,300万ドル（CERベースでは248%増）。売上の大半を米国が占め、ヨーロッパの売上は6,000万ドル（2018年上半期：300万ドル）、日本の売上は8,600万ドル（2018年上半期：ゼロ）に達しました。
- リムパーザの売上は、米国およびヨーロッパにおける卵巣がんおよび乳がんの治療への使用拡大にけん引され、93%成長し5億2,000万ドル（CERベースでは100%増）。この業績には228%伸長した新興市場の売上5,900万ドル（CERベースでは267%増）ならびに480%伸長した日本の売上5,800万ドル（CERベースでは490%増）が含まれています。
- オンコロジー領域のより成熟した製品の上半期の業績は、4%増加したフェソロデックスの売上5億2,100万ドル（CERベースでは8%増）および8%減少したイレッサの売上2億5,200万ドル（CERベースでは3%減）を含みます。下半期には、米国におけるフェソロデックスの後発品との競合激化、および中国における中央購買によるイレッサの価格への影響などにより、両製品の状況はより厳しくなると想定されています。
- 新興市場のオンコロジー領域の売上は40%増の10億4,800万ドル（CERベースでは52%増）でした。

● New CVRM 領域

下記を含む上半期売上は12%成長し20億9,400万ドル（CERベースでは16%増）を達成

- ブリリントの売上は21%増の7億3,700万ドル（CERベースでは26%増）。急性冠症候群とハイリスク心筋梗塞発症後の治療に対する患者さんの理解が進みました。
- フォシーガの売上は、心血管アウトカム試験DECLARE試験の結果に基づいた主要市場での適応追加に先駆け、14%増の7億2,600万ドル（CERベースでは19%増）。
- ビデュリオンの売上は、生産制限が解決したため、4%増の2億8,300ドル（CERベースでは3%増）。
- 新興市場のNew CVRM領域の売上は31%増の5億2,100万ドル（CERベースでは44%増）。

● 呼吸器領域

下記を含む上半期売上は 5%増の 25 億 3,500 万ドル（CER ベースでは 10%増）を達成

- シムビコートの売上は、米国の継続する価格圧力とマネジドケア市場のリベートの影響を反映し 10%減の 11 億 7,000 万ドル（CER ベースでは 6%減）。この売上減少は、米国政府の購入パターンによる良好な購入量により一部相殺されました。
- パルミコートの売上は 13%増の 7 億 1,600 万ドル（CER ベースでは 19%増）。パルミコートの売上の大半は新興市場において達成されました。2019 年第 2 四半期の世界売上は 16%増の 3 億 3,300 万ドル（CER ベースでは 23%増）。
- ファセンラの売上は 244%増の 2 億 9,600 万ドル（CER ベースでは 249%増）。新規処方医薬品データによると、ファセンラは市場参入三番手であるにもかかわらず、本上半期中に重症喘息の治療として広く選ばれた新規生物学的製剤であることが示されました。
- 新興市場の呼吸器領域の売上は 22%増の 9 億 5,600 万ドル（CER ベースでは 30%増）。

● 新興市場

当社の全製品売上の 35%を占める製品売上最大地域である新興市場での上半期売上は 15%増の 39 億 5,100 万ドル（CER ベースでは 24%増）でした。

- 中国の上半期売上は 27%増の 24 億 800 万ドル（CER ベースでは 35%増）。主な業績として、58%増加したオンコロジー領域の売上 6 億 3,500 万ドル（CER ベースでは 68%増）および 72%増加した New CVRM 領域の売上 2 億 1,800 万ドル（CER ベースでは 83%増）が挙げられます。
- 中国以外の上半期売上は 1%増の 15 億 4,300 万ドル（CER ベースでは 10%増）。製品売却やブラジルにおける展開によりマイナス影響を受けました。しかし、良好な業績として、アジア太平洋地域（中国を除く）の売上 5 億 6,900 万ドル（5%増、CER ベースでは 9%増）およびロシアの売上 1 億 1,200 万ドル（67%増、CER ベースでは 85%増）が挙げられます。

パイプラインハイライト

下記の表は前回業績発表以降の後期段階パイプラインの重要な展開を示すものです。

薬事承認	<ul style="list-style-type: none"> - リムパーザ – 卵巣がん（1 次治療、BRCAm⁹）：薬事承認（EU、日本） - Qternmet XR – T2D¹⁰：薬事承認（米国） - ビベスピ – COPD¹¹：薬事承認（日本） - ブレーズトリ（PT010） – COPD：薬事承認（日本）
------	--

薬事承認申請 および・または 受理	<ul style="list-style-type: none"> - リムパーザ – 膵臓がん (BRCAm) : 薬事承認申請受理 (EU) - フォシーガ – 2型糖尿病 CVOT¹²: 薬事承認申請 (中国) - Lokelma – 高カリウム血症 : 薬事承認申請 (日本、中国)
主な第III相データ Readouts またはそ 他の主な展開	<ul style="list-style-type: none"> - イミフィンジ – SCLC¹³ : 第III相主要評価項目達成 - イミフィンジ – SCLC : 希少疾病治療薬指定 (米国) - trastuzumab deruxtecan – 乳がん (3次治療、HER2+) : 第II相主要評価項目達成 - Calquence – CLL¹⁴ (再発・難治性) : 第III相主要評価項目達成 - Calquence – CLL (前治療歴なし) : 第III相主要評価項目達成 - フォシーガ – 2型糖尿病 CVOT: 肯定的見解 (EU) - フォシーガ – 1型糖尿病¹⁵: 審査完了報告通知 (米国) - Lokelma – 高カリウム血症: 優先審査 (中国) - roxadustat – CKD¹⁶ に伴う貧血: 統合第III相心血管安全性確認済み - ビレーズトリ – COPD: 優先審査 (中国) - ファセンラ – 重症喘息 (自己投与および自動注入器: 肯定的見解 (EU))

ガイダンスを含む財務上の優先事項

本セクションの全ての数字は恒常為替レートに基づくものであるとともに、当社は製品売上および中核 EPS に関してのみガイダンスを提示します。

提供されるすべてのガイダンスおよび指標は予想される英国の欧州連合からの離脱を前提としていますが、合意なき離脱となった場合においても、そのような事態に対して当社は広範な準備を行っているため、その影響の範囲は想定内であると考えています。

アストラゼネカの製品売上は、収益性および現金創出の改善に繋がる営業レバレッジを伴って、堅調かつ持続可能な成長を遂げるものと予想しています。

製品売上

本上半期の業績および 2018 年下半期の製品売上成長への回帰を反映し、2019 年通年の製品売上は 2 桁台前半の伸長率を示すと予想されます；以前のガイダンスでは 1 桁台後半の伸長率とされていました。

中核 EPS

長期的な成長戦略の要として、当社は、継続するパイプラインの生産性を反映する適切な現金創出型かつ価値拡大型の提携活動に注力しています。またアストラゼネカは、時により売却を通じた医薬品ポートフォリオの絞りこみを実施します。

アストラゼネカは通年の中核 EPS ガイダンスが 3.50 ドルから 3.70 ドルとなることを改めて言明します。本ガイダンスは、提携収入および中核その他営業収入・経費の総額が、前年度を下回るとの見込みが含まれます。

四半期毎の業績の変動は継続すると予想されます。買収関連債務により生じる公正価格調整、無形資産減損費用および訴訟和解引当金を含む報告ベースの結果の重要な要素を正確に予測することはできませんので、報告ベースのガイダンスならびに指標を提供することは不

可能です。英語原文発表文書の末尾にある「将来予想に関する記述についての注意事項」をご参照ください。

営業レバレッジ

当社は、長期的に大幅な営業レバレッジを達成すると予想しています。報告ベース営業利益率が14%で安定し、中核営業利益率が6ポイント増加して（CERベースでは5ポイント増）27%に上昇するなど、本上半期に有望な進捗がありました。通年の中核営業利益は製品売上よりも高く、対2018年度比で10%台半ばの率で増加すると予想されます。

現金創出

2019年度、現金収支には過去の事業開発案件に関連する多数の支払いが含まれると予想されます。これら支払いの金額の大部分は本上半期に決済されました。アストラゼネカは2018年上半期には7,500万ドルのアウトフローを計上しましたが、本上半期の営業活動により4億9,100万ドルの純キャッシュインフローを創出しました。

その他の指標

また、当社は2019年度の他の指標も提供します。

- 資本支出は概ね安定すると予想され、事業再構築費用は対前年度比の減少を目標としています。
- 中核税率は18-22%（2018年度：11%）。

為替の影響

為替レートが2019年1月から6月までの期間の平均為替レートの水準にあれば、製品売上および中核EPSに対し1桁前半の為替変動によるマイナス影響が予想されます。加えて、当社の外国為替レート感度分析は英語原文発表にある営業・ファイナンシャルレビューの項に含まれています。

サステナビリティ（持続可能性）

アストラゼネカの持続可能性に関する意欲的な目標は、サイエンスをアクセス可能にするとともに、ビジネスや人々、地球の健康状態が相互に関連し、お互いに影響を与えているという理解のもと、事業活動を実践していくことです。本目標は、当社のビジネスモデルの基盤である当社の目的と行動指針（バリュー）に裏付けられており、その戦略を実行することで医薬品へのアクセスを拡大し、当社の事業活動や医薬品、そのプロセスが環境に与えるフットプリントを最小化し、すべての事業活動が最高水準の倫理と透明性に基づいて実施されていることを示しています。当社の持続可能性に関する進捗の最新情報の詳細については英語原文発表の「持続可能性」の項をご参照ください。

注：

下記の注釈は1ページから6ページまでに關するものです。

1. Constant exchange rates（恒常為替レート）：これらは報告ベースの結果から為替変動の影響を除外しているため一般に公正妥当と認められている会計原則（GAAP）とは異なる指標です。
2. タグリッツ、イミフィンジ、リムパーザ、Calquence、フォシーガ、ブリリンタ、Lokelma、ファセンラ、ジベスドおよびゾレズトリ。これらの新薬は主要治療領域の柱であるとともに今後の成長の重要な基盤です。
3. New Cardiovascular（CV）、Renal and Metabolism（循環器・腎・代謝疾患）領域には、複数の糖尿病治療薬、ブリリンタおよびLokelmaが含まれます。
4. 報告ベースの財務指標は欧州連合により採用され、国際会計基準審議会により発行された国際会計基準に準拠して提示された財務業績です。

5. 中核財務指標：これらは報告ベースの業績とは異なり、グループの財務諸表にある情報から直接算出できないため GAAP とは異なる指標です。中核財務指標および中核ベースから報告ベースへの財務指標の調整の定義は、英語原文の営業・ファイナンシャルレビューを参照ください。
6. 1株当たり利益
7. 上皮成長因子受容体
8. 非小細胞肺癌
9. 乳がん感受性遺伝子 1/2 変異陽性
10. 2型糖尿病
11. 慢性閉塞性肺疾患
12. 心血管アウトカム試験
13. 小細胞肺癌
14. 慢性リンパ性白血病
15. 1型糖尿病
16. 慢性腎臓病

パイプライン：予定されている主なニュース

イノベーションはアンメット・メディカルニーズへの対応に不可欠であり、当社の成長戦略の中心にあります。研究開発への集中はパイプラインの強い結果を生み出すことを目的としています。

2019 年 下半期	<ul style="list-style-type: none"> - タグリツ - NSCLC (1次治療、EGFRm)：規制当局判断 (中国) - タグリツ - NSCLC (1次治療、EGFRm)：data readout (最終 OS¹⁷) - イミフィンジ - 切除不能ステージ III NSCLC (PACIFIC 試験)：規制当局判断 (中国) - イミフィンジ + treme - NSCLC (1次治療) (NEPTUNE 試験)：data readout - イミフィンジ +/- treme - NSCLC (1次治療) (POSEIDON 試験)：data readout, 薬事承認申請 - イミフィンジ +/- treme - 小細胞肺癌：薬事承認申請 - イミフィンジ +/- treme - 頭頸部がん (1次治療)：data readout - イミフィンジ +/- treme - 膀胱がん (1次治療)：data readout - リムパーザ - 卵巣がん (1次治療、BRCAm) (SOLO-1 試験)：規制当局判断 (中国) - リムパーザ - 膵臓がん (BRCAm)：薬事承認申請 - リムパーザ - 卵巣がん (3次治療、BRCAm)：薬事承認申請 (米国) - リムパーザ - 卵巣がん (1次治療) (PAOLA-1 試験)：data readout、薬事承認申請 - リムパーザ - 前立腺がん (2次治療、去勢抵抗性)：data readout、薬事承認申請 - trastuzumab deruxtecan - 進行・難治性転移乳がん (HER2¹⁸陽性)：薬事承認申請 (米国) - Calquence - CLL：薬事承認申請 - selumetinib - :NF1¹⁹：薬事承認申請 - フォシーガ - 2型糖尿病 CVOT：規制当局判断 (米国、EU) - フォシーガ - 心不全 CVOT：data readout - ブリリンタ - CAD²⁰ / 2型糖尿病 CVOT：薬事承認申請 - roxadustat - CKD に伴う貧血：薬事承認申請 (米国)
---------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> - シムビコート – 中等症喘息: 薬事承認申請 (中国) - ビベスピ – COPD: 規制当局判断 (中国) - ファセンラ - 自己投与/自己注射器: 規制当局判断 (米国) - ビレーズトリ – COPD: data readout (ETHOS 試験)
2020 年 上半期	<ul style="list-style-type: none"> - イミフィンジ + treme – NSCLC (1 次治療) (NEPTUNE 試験): 薬事承認申請 - イミフィンジ +/- treme – 頭頸部がん (1 次治療): 薬事承認申請 - イミフィンジ +/- treme – 膀胱がん (1 次治療): 薬事承認申請 - リムパーザ – 乳がん (BRCAm): 規制当局判断 (中国) - リムパーザ + cediranib – 卵巣がん (2 次治療): data readout, 薬事承認申請 - trastuzumab deruxtecan – 進行・難治性転移胃がん (HER2¹⁸ 陽性): data readout - フォシーガ – 心不全 CVOT: 薬事承認申請 - ブリリンタ – 脳卒中 (THALES 試験): data readout - Lokelma – 高カリウム血症: 薬事当局判断 (日本、中国) - ビレーズトリ - COPD: 薬事当局判断 (米国、EU、中国)
2020 年 下半期	<ul style="list-style-type: none"> - イミフィンジ – NSCLC 術前補助療法: data readout - イミフィンジ – 切除不能ステージ III NSCLC (PACIFIC-2 試験): data readout - イミフィンジ +/- treme – 肝臓がん: data readout - ブリリンタ – 脳卒中 (THALES 試験): 薬事承認申請 - Epanova – 高トリグリセリド血症 CVOT: data readout - roxadustat – 骨髄異形成症候群に伴う貧血: data readout - ファセンラ – 鼻茸: data readout、薬事承認申請 - PT027 – 喘息: data readout - tezepelumab – 重症喘息: data readout

17. 全生存期間

18. ヒト上皮成長因子受容体 2

19. 神経線維腫症 1 型

20. 冠状動脈疾患

コンファレンスコール

投資家およびアナリスト向けのコンファレンスコールおよびウェブキャストを英国時間 7 月 25 日正午から実施しました。詳細は www.astrazeneca.com/investors からアクセス可能です。

業績発表日程

当社は 2019 年 10 月 24 日に 9 カ月累計・第 3 四半期財務業績を発表する予定です。

製品売上

新製品および従来製品の売上を以下に示します。

Table 1: 2019 年上半期治療領域別製品売上

治療領域	製品	2019 年上半期			
		100 万 ドル	対総売 上高比 (%)	% 増減	
				実質	CER
オンコロジー	タグリッソ	1,414	13	86	92
	イミフィンジ	633	6	n/m	n/m
	リムパーザ	520	5	93	n/m
	イレッサ	252	2	(8)	(3)
	Calquence	64	1	n/m	n/m
	従来製品:				
	フェソロデックス	521	5	4	8
	ゾラデックス	391	3	4	11
	アリミデックス	111	1	-	7
	カソデックス	105	1	1	7
	その他	48	-	(25)	(23)
	オンコロジー合計	4,059	36	52	58
バイオフィーマ - CVRM	フォシーガ	726	6	14	19
	ブリリント	737	7	21	26
	Onglyza	269	2	5	10
	ビデュリオン	283	3	(4)	(3)
	バイエッタ	55	-	(8)	(5)
	Symlyn	15	-	(6)	(6)
	従来製品:				
	クレストール	645	6	(11)	(6)
	セロケン/Toprol-XL	393	4	5	14
	Atacand	106	1	(21)	(16)
	その他	143	1	(10)	(6)
	バイオフィーマ - CVRM 合計	3,372	30	3	8
バイオフィーマ - 呼吸器	シムビコート	1,170	10	(10)	(6)
	パルミコート	716	6	13	19
	ファセンラ	296	3	n/m	n/m

治療領域	製品	2019 年上半期			
		100 万 ドル	対総売 上高比 (%)	% 増減	
				実質	CER
	<i>Daliresp/Daxas</i>	104	1	25	27
	<i>Tudorza/Eklira</i>	33	-	(55)	(52)
	<i>Duaklir</i>	37	-	(26)	(20)
	<i>ビベスピ</i>	20	-	54	54
	その他	159	3	(2)	4
	バイオフーマ - 呼吸器 合計	2,535	23	5	10
その他製品	ネキシウム	756	7	(15)	(11)
	<i>Losec/Prilosec/オメプラール</i>	144	1	(1)	6
	<i>Synagis</i>	149	1	(40)	(40)
	<i>セロクエル XR/IR</i>	69	1	(70)	(68)
	<i>Movantik/Moventig</i>	47	-	(10)	(10)
	その他	52	-	(53)	(49)
	その他製品合計	1,217	11	(27)	(24)
製品売上合計	11,183	100	12	17	

スペシャリティケア製品とはすべてのオンコロジー製品とファセンラです。スペシャリティケア製品売上は製品売上全体の 39%（2018 年上半期：27%）を占め、本上半期では 58% 増の 43 億 5,500 万ドルでした（CER ベースでは 64% 増）。

Table 2: 2019 年第 2 四半期治療領域別製品売上

治療領域	製品	2019 年第 2 四半期			
		100 万 ドル	対総売 上高比 (%)	実質	CER
オンコロジー	<i>タグリツ</i>	784	14	86	92
	<i>イミフィンジ</i>	338	6	n/m	n/m
	<i>リムパーザ</i>	283	5	89	95
	<i>イレッサ</i>	118	2	(17)	(13)
	<i>Calquence</i>	35	1	n/m	n/m

治療領域	製品	2019年第2四半期			
		100万 ドル	対総売 上高比 (%)	% 増減 実質 CER	
	従来製品:				
	フェソロデックス	267	5	8	12
	ゾラデックス	197	3	3	10
	アリミデックス	60	1	5	14
	カソデックス	57	1	10	17
	その他	28	-	(24)	(24)
	オンコロジー合計	2,167	38	51	57
バイオフィーマ - CVRM	フォシーガ	377	7	11	16
	ブリリント	389	7	23	28
	Onglyza	116	2	(8)	(4)
	ビデュリオン	141	2	(9)	(8)
	バイエッタ	25	-	(14)	(10)
	Symlyn	8	-	14	14
	従来製品:				
	クレストール	310	5	(8)	(3)
	セロケン/Toprol-XL	168	3	(3)	5
	Atacand	56	1	(14)	(9)
	その他	68	1	(7)	(4)
	バイオフィーマ - CVRM 合計	1,658	29	2	7
バイオフィーマ - 呼吸器	シムビコート	585	10	(13)	(9)
	パルミコート	333	6	16	23
	ファセンラ	167	3	n/m	n/m
	Daliresp/Daxas	56	1	24	24
	Tudorza/Eklira	13	-	(71)	(69)
	Duaklir	17	-	(23)	(14)
	ビベスピ	10	-	25	25
	その他	71	1	(13)	7
バイオフィーマ - 呼吸器 合計	1,252	22	2	7	

治療領域	製品	2019年第2四半期			
		100万 ドル	対総売 上高比 (%)	% 増減	
				実質	CER
その他製品	ネキシウム	393	7	(11)	(7)
	Losec/Prilosec/オメプラール	68	1	(11)	(4)
	Synagis	96	2	n/m	n/m
	セロクエル XR/IR	32	1	(76)	(74)
	Movantik/Moventig	22	-	(8)	(8)
	その他	30	1	(36)	(26)
	その他製品合計	641	11	(14)	(10)
	製品売上合計	5,718	100	14	19

地域別製品売上高

Table 3: 2019年上半期地域別製品売上高

	2019年上半期				2019年第2四半期			
	100万 ドル	対総 売上 比率 (%)	増減 (%)		100 万ド ル	対総 売上 比率 (%)	増減 (%)	
			実質	CER			実質	CER
新興市場	3,951	35	15	24	1,947	34	17	27
中国	2,408	22	27	35	1,166	20	34	44
中国以外	1,543	14	1	10	781	14	(1)	7
米国	3,663	33	18	18	1,877	33	16	16
ヨーロッパ	2,029	18	(6)	1	1,047	18	1	8
RoW 既成市場	1,540	14	16	19	847	15	17	21
日本	1,173	10	28	31	672	12	30	34
カナダ	225	2	(8)	(3)	111	2	(6)	(2)
その他 RoW 既成市場	142	1	(18)	(11)	64	1	(26)	(20)
合計	11,183	100	12	17	5,718	100	14	19

Table 4: 地域別製品売上<新興市場>

本上半期の製品売上は、これまでの堅調な業績を継続し、15%増の39億5,100万ドル（CERベースでは24%増）。複数の新薬が新興市場売上の21%を占めました。（2018年上半期：14%）。顕著な業績として、タグリツ（3億2,900万ドル、107%増、CERベ

ースでは121%増)、フォシーガ(2億600万ドル、31%増、CERベースでは45%増)、ブリリント(2億1,700万ドル、47%増、CERベースでは58%増)が挙げられます。中国を除く新興市場の売上は1%増の15億4,300万ドルでした(CERベースでは10%増)。

	2019年上半期				2019年第2四半期			
	100万ドル	対総売上比率(%)	増減(%)		100万ドル	対総売上比率(%)	増減(%)	
			実質	CER			実質	CER
オンコロジー	1,048	27	40	52	558	29	45	57
バイオフィーマ	2,404	61	13	22	1,139	58	16	25
CVRM	1,448	37	9	18	701	36	10	19
呼吸器	956	24	22	30	438	22	26	36
その他医薬品	499	13	(11)	(7)	250	13	(14)	(8)
新興市場合計	3,951	100	15	24	1,947	100	17	27

中国の売上は新興市場売上合計の61%を占め、本上半期は27%増加して24億800万ドルでした(CERベースでは35%増)。パルミコート、セロケン、ネキシウムおよびシムビコートの堅調に支えられ、複数の新薬が特に有望な売上増を果たしました。複数の新薬が中国の売上の17%を占め、その比率は2018年上半期の9%から増加しました。

Table 5: 地域別製品売上<米国>

上半期製品売上は18%増の36億6,300万ドル。複数の新薬が米国市場の売上の59%を占めその比率は2018年上半期の42%から増加しました。この業績は、特に、タグリツ、イミフィンジおよびリムパーザを含むオンコロジー領域の新薬と、New CVRM領域のブリリントの成功ならびに呼吸器領域のファセンラの堅調を反映しています。

	2019年上半期			2019年第2四半期		
	100万ドル	対総売上比率(%)	増減(%)	100万ドル	対総売上比率(%)	増減(%)
オンコロジー	1,621	44	68	851	45	58
バイオフィーマ	1,841	51	8	937	50	-
CVRM	1,085	30	5	527	28	(1)
呼吸器	756	21	12	410	22	1
その他医薬品	201	5	(54)	89	5	(37)
米国合計	3,663	100	18	1,877	100	16

Table 6: 地域別製品売上<欧州>

上半期製品売上は6%減の20億2,900万ドル（CERベースでは1%増）。この減少は継続する価格圧力および2018年下半期のネキシウム[®]の処方医薬品としての権利の売却の影響およびクレストールの売上減少を一部反映しています。クレストールの売上は2017年の同剤の後発品の参入の結果下落した一方、複数の新薬が製品売上の39%を占め、その比率は2018年上半期の26%から増加しました。

しかしながら、2019年第2四半期の売上実績は更に有望なものでした。オンコロジーが特に力強い成長を果たし、タグリツとリムパーザが欧州におけるオンコロジー領域の売上の53%を占め、それぞれの売上は60%増の1億1,200万ドル（CERベースでは73%増）および47%増の6,600万ドル（CERベースでは60%増）でした。この業績はNew CVRM領域のブリリンタとフォシーガならびに呼吸器領域のファセンラの成功により増大しました。

	2019年上半期				2019年第2四半期			
	100万ドル	対総売上比率 (%)	増減 (%)		100万ドル	対総売上比率 (%)	増減 (%)	
			実質	CER			実質	CER
オンコロジー	650	32	29	37	336	32	31	41
バイオフーマ	1,127	56	(12)	(6)	559	53	(10)	(4)
CVRM	566	28	(10)	(5)	283	27	(8)	(1)
呼吸器	561	28	(13)	(7)	276	26	(13)	(7)
その他医薬品	252	12	(33)	(28)	152	15	(1)	3
ヨーロッパ合計	2,029	100	(6)	1	1,047	100	1	8

Table 7: 地域別製品売上<RoW 既成市場>

本上半期の製品売上は15億4,000万ドル; 16%増（CERベースでは19%増）。複数の新薬がROW既成市場の売上の40%を占め、その比率は2018年上半期の18%から増加しました。本上半期の業績は、特にタグリツ、イミフィンジおよびフォシーガの成功を反映しています。

	2019年上半期				2019年第2四半期			
	100万ドル	対総売上比率 (%)	増減 (%)		100万ドル	対総売上比率 (%)	増減 (%)	
			実質	CER			実質	CER
オンコロジー	740	48	65	69	422	50	65	70
バイオフーマ	535	35	(7)	(4)	275	32	(10)	(7)
CVRM	273	18	-	3	147	17	(1)	2

呼吸器	262	17	(14)	(11)	128	15	(18)	(15)
その他医薬品	265	17	(14)	(10)	150	18	(6)	(3)
RoW 既成市場合計	1,540	100	16	19	847	100	17	21

RoW 既成市場全体の売上の76%を占める日本の売上は、28%伸長し11億7,300万ドル（CERベースでは31%増）。日本でのクレストールの売上は12%増加して8,500万ドルとなり（CERベースでは14%増）、日本の売上の7%を占めました。複数の新薬が日本の売上の42%を占め、その比率は2018年上半期の18%から増加しましたが、特に2018年第3四半期にEGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌（NSCLC）の1次治療に対する薬事承認を取得したタグリツンの堅調な業績を反映しています。

アストラゼネカについて

アストラゼネカは、サイエンス志向のグローバルなバイオ・医薬品企業であり、主にオンコロジー、循環器・腎・代謝疾患（CVRM）、および呼吸器の3つの重点領域において、医療用医薬品の創薬、開発、製造およびマーケティング・営業活動に従事しています。当社は、100カ国以上で事業を展開しており、その革新的な医薬品は世界中で多くの患者さんに使用されています。詳細については <http://www.astrazeneca.com> または、ツイッター @AstraZeneca（英語のみ）をフォローしてご覧ください。